

No.

213

2022.10月号

こまき

社協だより

特集

在宅福祉を支える社協



ふれあいネットワーク

発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
ホームページ: <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/> メール: shakyo@k-net.or.jp
ブログ: <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぼぼ」が点字の社協だよりを送付しております。
【お問い合わせ先】 小牧市社協ボランティアセンター [TEL 77-0636(直)]



…このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。



特集

在宅福祉を支える社協

地域には様々な問題を持って生活している人も多くみえます。介護や身体の障がいのため、今までのような生活がしづらくなっている方も少なくありません。小牧市社会福祉協議会では長年、地域福祉と両輪で在宅福祉活動に力を入れてきました。今回は社協の在宅福祉事業に焦点をあててご紹介します。

私たちは年老いてもいつまでも住み慣れた家で暮らし続けることを願っています。令和3年に市が実施した市民意識調査でも「これから小牧市に住み続けたいと思いますか?」という問いに87.5%の方が「住み続けたい」と答えており、それは要介護状態になっても同様です。

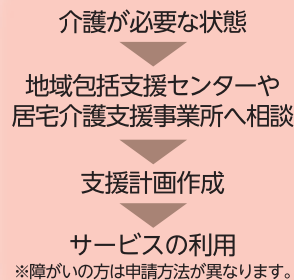
しかし、年々高齢夫婦だけの世帯や高齢者の単身世帯が増えてきており、加齢に伴って家事や生活の中で困ることも増え、介護も家族だけでは行えないのが現状です。

地域包括支援センターや、居宅介護支援事業所、障がい相談支援センターでは介護や生活に関する様々な相談を受けています。

相談を解決するために介護・福祉サービスの内容や

頻度を決めてケアプランを作り、サービスを実施することになります。

社協でもその依頼を受け、在宅福祉サービスを提供しています。



在宅生活の要 ホームヘルパー

自宅で介護が必要な方にはホームヘルパーを派遣しています。入浴や排せつなどの身体介護、掃除や洗濯などの家事援助を行います。

▼主なサービス内容

【身体介護】

入浴・排せつ・清拭など

【生活援助】

調理・掃除・洗濯・買い物など（基本的にヘルパーが助けご本人にも行っていたいただきます。）

【移動支援】

※障害サービスのみの通院や買い物などの外出に随行

▼対象者

介護保険で要介護等の認定を受けた方、障害福祉制度の利用者

※生活支援サービスには制度に該当しない内容もあるので詳細は下記電話番号までご相談ください。

利用者の声

固い野菜を切ってくれたり一人の時でも料理が作れるように調理のアドバイスをしてくれるので、助かっています。（独居女性）

エピソード
1

ヘルパーは身近な 情報キャッチの役割

自宅で一人暮らしの生活を続けるAさん。Aさんは身体が不自由なのでごみ捨てができず、屋内にたくさんのごみが積みあがっていました。ヘルパーからの情報を元に地域の民生児童委員に相談し、ごみ出しの協力をご近所まで手伝っていただくことになりました。

ヘルパーは自宅内の生活課題を発見するとともに、地域や専門機関とのパイプ役としても重要な役割を果たしています。



必要な時に必要な福祉用具を 車いすセンター

社協会費を活用して、低額で車いすや介護ベッド等を貸し出し、在宅介護を応援しています。

▼品目

車いす・介護ベッド・エアーマット・リフト付き自動車他

▼料金

消毒料、燃料費等の実費相当（詳細は社協総務課へ）

▼対象者

市内在住の方（他の施策で利用できる場合はそちらを優先させていただきます。）

▼お申込み・お問い合わせ先
総務課 ☎77-0123

在宅福祉事業に関する
お問い合わせ先

在宅福祉課
☎77-2902



市内保健福祉施設団体連絡会 介護入門的研修を開催 受講者募集！

市内の社会福祉法人、医療法人(17法人、25施設)で組織する市内保健福祉施設団体連絡会(事務局:社協)では、小牧市と協力し、介護・福祉人材を育成する介護に関する入門的研修を開催します。

この機会に介護・福祉の仕事をお考えの方はぜひご参加ください！

▶日時・内容

日 程	内 容
11/12(土) 9:30~12:30	介護に関する基礎知識 介護の基本
11/19(土) 9:30~16:30	基本的な介護の方法
11/26日(土) 9:30~16:30	認知症の理解
12/3(土) 9:30~16:30	障がいの理解 介護における安全確保

▶会場 ふれあいセンター

▶定員 20名

▶受講対象者 一般市民

▶受講料 無料

▶持ち物 筆記用具、昼食、水筒

▶お申し込み

10月31日(月)までにお電話またはメールで下記までお申し込みください。

小牧市内保健福祉施設団体連絡会事務局(社会福祉協議会地域福祉課内)

☎65-7051

E-mail:shakyo-chiiki@k-net.or.jp

デイサービスは日中活動、在宅介護の拠点

介護が必要になると外出の機会が著しく減ります。デイサービスは高齢者や、障がい者同士の交流や外出の場となり、送迎・入浴・食事サービスなどの介護を受けることができます。また、レクリエーションや創作活動で皆さんの笑顔を生み出す福祉のサービス拠点となっています。社協では様々な工夫した取り組みで事業を行っています。

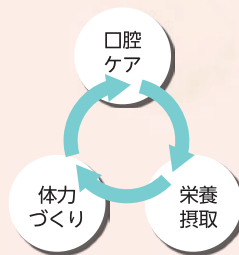


**介護予防のために
リハレクの取り組み！**
ふれあい高齢者デイサービス

介護の重度化予防のためにレクリエーションにリハビリ要素を取り入れた社協独自のリハレク。楽しく身体を動かし、健康増進を図ります。3か月に一度の体力チェックで成果を評価します。

高齢者は歯が抜けたり、口腔機能の悪化によって、栄養が取れず体力が衰えるという負のスパイラルに陥ることがあります。岩崎デイサービスでは口腔ケアを軸に身体を根本から強くする3要素の改善に取り組んでいます。

近年、認知症の原因の一つとして歯周病が関係があることがわかってきました。口腔機能訓練で認知症予防をしましょう。



**口腔→栄養→運動
健康の3要素で！**
岩崎デイサービス



**重度の方でも
安心して入浴**
ふれあい障がい者
デイサービス

重度の障がいの方でも安心して入浴できる設備があるふれあい障がい者デイサービス。身体・知的・精神等、様々な障がいがある方々が集まり日中活動に取り組んでいます。時には外出活動で動物園や買い物などに出かけます。

2 デイサービスの 緊急対応

エピソード

地域包括支援センターに連絡があり、緊急訪問したBさん。生活費も事欠く状態で、夏の暑い時期にエアコンもなく、食事也十分とれておらず命の危険がありました。そこで、日中は冷房の効いたデイサービスに来ていただき、入浴と食事を提供しました。

Bさんは何年も湯船につかったことがないそうで、身体からは真つ黒な垢が取れ、気持ちよさそうでした。

このように、在宅で命の危険と向き合っている方々はまだまだ多くおられます。

社会福祉協議会是对応困難なケースでもしっかりと支えていける在宅福祉の最後の砦として、市民一人ひとりの生活を直接守るために在宅福祉事業に取り組んでいます。

そして、個別支援を地域福祉事業につなげ、個人の生活を地域で支えることと、そうした地域をつくることが社協に課せられた課題となります。

これからも社協は在宅福祉事業と地域福祉事業の両輪でしっかりと小牧市の福祉を進めてまいります。

赤い羽根共同募金

くじぶんの町を良くするしくみ

職場や街頭などで
募金活動を行います。
ぜひご協力ください。

10月から全国一斉に始まり、今年も地域や学校、職場、スーパー店頭など身近なところで募金活動を行っています。集まった募金は、子どもから高齢者、障がいのある方々も、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるための財源となります。

共同募金は、ただやみくもに集めているわけではありません。あらかじめ事業の必要性などを検討し、配分計画を立てた上で目標額を決めて募金を行う、いわゆる計画募金です。

今年の目標額

◆ 一般募金 11,300千円
◆ 歳末募金 2,400千円
◆ 歳末募金 13,700千円

◆その理由として

共同募金は毎年、目標額を決めます。



昨年度の使いみち (13,058千円)

地域福祉推進のために 6,238千円

- ・三世交代会への助成
- ・福祉映画会の開催
- ・ボランティアグループへの活動助成
- ・社協だよりの発行

高齢者のために 200千円

- ・老人クラブへの援助

障がいのある方のために 461千円

- ・趣味の作品展等の開催
- ・障がい児・者団体への援助

子どもたちのために 913千円

- ・母子会への援助

歳末たすけあいに 1,802千円

- ・障がい児・者クリスマス会への援助
- ・福祉団体・福祉施設入所者への激励

共同募金運動推進のために 640千円

- ・赤い羽根やポスター、チラシなど運動啓発用資材費

県下の福祉推進のために 2,804千円

- ・県下の福祉施設の整備費や福祉団体の事業費

第74回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 推薦者名簿

■ポスターの部

【小牧小】山田桃歌(小1)、深谷奏仁(小2)、高橋稜雅(小3)、下山あさひ(小4)、舟橋柚名(小5)、立花優希菜(小6)
【村中中】伊木芽生子(小1)、小川叶花(小2)、川口結衣(小3)、小川明花(小4)、村松唯千花(小5)、柴本結愛(小6)
【小牧南小】山田柚愛(小1)、三輪柚季(小2)、佐藤瀬奈(小3)、知久奈々色(小4)、森あかり(小5)、高島慧人(小6)
【三ツ瀬小】村雲愛来(小2)、高橋怜央(小3)、徳山昂(小4)、坂井怜南(小5)、首藤空愛(小6)
【味岡小】小松聖介(小1)、川本陽乃愛(小2)、小島拓巳(小3)、山本実乃里(小4)、上山結生(小5)、山本帆乃香(小6)
【篠岡小】清水終雅(小3)
【北里小】松田美音(小1)、松田希歩(小2)、岸優里(小3)、吉田謙真(小4)、長谷川夢(小5)、青山奈未(小6)
【米野小】福島華那(小1)、上田麗菜(小2)、神前咲来(小3)、藤井奏心(小4)、志田結音(小5)、前田愛美(小6)
【色小】門松希空(小2)、チーマアリ(小3)、公文雄斗(小4)、三岡来夢(小5)、今枝彩葉(小6)
【小牧小】木野莉桜(小2)、青山さくら(小3)、高木琉希(小4)、福岡咲乃(小5)、伊藤彩希(小6)
【味岡小】鈴木利風(小1)、杉浦歌音(小2)、森北香穂(小3)、杉浦莉々香(小4)、村瀬拓人(小5)、伊串莉子(小6)
【本庄小】林慶太(小1)、桑原真結(小2)、長谷川凜月(小3)、井内七海(小4)、松浦明希空(小5)、横井咲菜(小6)
【桃ヶ丘小】加藤結衣(小1)、青木瑛斗(小2)、宮地ももあ(小3)、土井萌々華(小4)、中村麻希(小5)、米津相南(小6)
【陶小】黒石英和(小1)、相馬蒼空(小2)、西尾知紗(小3)、秋元

結登(小4)、中川美尚(小5)、福原菜菜(小6)

本送菜(小6)

■書道の部

【小牧小】林謙吾(小3)、柴田陽菜(小4)、北百華(小5)、新庄葵(小6)
【村中中】堀尾笑里(小3)、小川明花(小4)、上野寛玖(小5)、川口彰雅(小6)
【小牧南小】高桑葉月(小3)、浅野光哉(小4)、吉本絆希(小5)、富永樹里(小6)
【三ツ瀬小】齋藤結斗(小3)、平手綺人(小4)、志村沙那(小5)、池松遥(小6)
【味岡小】多田しずく(小3)、舟橋咲希(小4)、小椋壮(小5)、武友奈々(小6)
【篠岡小】佐橋七海(小3)、松浦佑奈(小4)、西村花凛(小5)、余語妃舞華(小6)
【北里小】佐藤慈優(小3)、青山詩桜(小4)、長谷川夢(小5)、千田利都(小6)
【米野小】多胡心暖(小3)、佐々果胡(小4)、水野真里衣(小5)、伊神知夏(小6)
【色小】城盛笑里(小3)、大矢淳仁(小4)、和田悠里(小5)、藤

※ は、県への推薦作品です。

<新型コロナウイルス感染予防対策・イベント開催方針について>

本イベントは、各種ガイドラインに基づき、消毒・飛沫防止・検温など適切な対策を実施した上での開催を予定しております。ご来場及び関係者の健康・安全確保のため、イベントの中止や一部内容の変更を行う場合があります。ご来場の際は、マスク着用(不織布推奨)をお願いします。また、発熱など体調不良の場合は、来場を控えていただきますようお願いいたします。

第43回

福祉展

2022年10/15±16日 午前10時～

場所

小牧市公民館(市民会館となり)
(市民まつりと同時開催)

主催

第43回福祉展運営委員会
小牧市社会福祉協議会
小牧市民まつり実行委員会

体験

アイマスク、手話、要約筆記、おりがみ、
おたより(はがき)書き、ハーバリウム作り
野菜の手計り・飲料水の糖分比べ
防災グッズ(警笛)作り
※15日(土)のみ おもちゃ作り



バザー

施設、ボランティアによる
心のこもった手作りの品を
販売しています。
市民会館駐車場西エリアにも
一部出展します。



展示

福祉団体、ボランティアグループ、
ふれあい・いきいきサロン、福祉施設、
尾張北部権利擁護支援センター
の紹介です。

来てくれた子には
景品をプレゼント
(なくなりしだい終了)



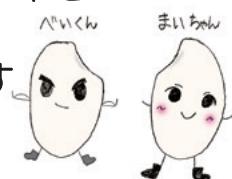
赤い羽根共同募金

高齢者、障がい者、子どもたち、
地域の福祉活動を支援する募金です。
災害時には、被災地支援に役立っています。

善意銀行

今年は

預託されたお米を
チャリティ
販売します



第43回福祉展 出展及び協力団体

<出展> 小牧福祉会(いわぎ授産所/本庄授産所)、すずかけ共同作業所、あいち清光会(サンフレンド/銀河/サンビレッジ)、ハートランド小牧の杜、高齢者疑似体験ボランティアグループ、おりづる、小牧市おもちゃ図書館 きらら、点訳グループ「たんぽぽ」、ガイドヘルプ友の会、小牧市手をつなぐ育成会、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧防災リーダー会、こまき歯っ磨るテイスターズ、こまきこまき、声のボランティア「かっこう」、手話サークル「おてだま」、手話サークル「ふたば」、ココボラ、パパママサポート あおぞら、要約筆記 こまき、尾張北部権利擁護支援センター、小牧市食生活改善協議会、ジュニア奉仕団

<協力> 小牧市内保健福祉施設団体連絡会

お問い合わせ / 小牧市社会福祉協議会 ☎77-0636(直)

ボランティアあかり

憩いの場 出会いの場

私たちは、愛厚ホーム小牧苑の喫茶コーナー（喫茶あかり）で利用者の飲食援助とふれあい活動を月2回開催しています。ずっとコロナ禍でふれあいの時が少ないですが、注文されたものを持っていった時に声をかけをさせていただき、「ここで皆さん会えてよかったね」と、言葉を交わしています。

一緒に協力していただける方、募集しています。



小牧おもちゃ病院トイトイ

おもちゃ病院

ドクター募集

壊れたり使われなくなつて家庭で眠っているおもちゃに再び活躍の場を!!

子どもが好きで作り、機械いじりが好きという有志が集い2000年12月に活動を開始しました。

おもちゃの無料修理により、物を大切にする心、思いやりのある心を育てていきたいと思っています。

ボランティアとして協力いただける方、おもちゃドクターになりませんか。ふれあいセンター、プラザハウスで開院しています。

一度覗いてみませんか。お気軽にどうぞ。



声のボランティア

「かっこ」

目の代わりとして

視覚障がいの方々に、広報こまき、こまき社協だより、市議会だより、図書等を音訳し、CDを作成して郵送しています。

今年度は2年ぶりに養成講座を開く事ができ6人の方の参加がありました。

今年度もコロナ禍ですが、録音室での音訳作業、自宅での作業の2本立てで進めていき、更なるレベルアップを図り活動していきます。



一寸奉仕こまき

出来る人が、出来る時、出来る事をやろう!



(活動前)



(活動後)

右の写真は隣人や民生児童委員さん、社協や包括、市役所各職員と、延べ15日50人以上の協働活動の様子です。障がいがある病弱な高齢者からの依頼でした。

屋内外とも明るくなり、初めての笑顔で別れたのはつい昨日のように想います。

例を1つ上げましたが、お困り事に力を合わせて、一緒にやりませんか。

おめでとーございませう 一寸奉仕こまき

ボランティア活動功労者表彰 受賞!!



一寸奉仕こまきは、2011年10月に発足し、1人暮らしの高齢者や障がい者のお困り事をサポートしています。現在のメンバーは24名で、主には、家具の移動・草取り・庭木の伐採をしています。時には、重労働になることもありますが、小牧市民の様々なニーズに対応されています。このような活動が愛知県でも認められ、今年度、愛知県功労者表彰を受賞されました。

ココボラでゴミ拾い活動を実施しました！

今年4月のココボラだよりで皆様から頂いたアンケート結果をもとに、ココボラのメンバーでゴミ拾い活動を実施しました。今回はその結果と感想を紹介しようと思います！

ゴミ拾い活動の結果

今回は国道41号線沿線の堀の内地域周辺を6名のメンバーで実施しました。3時間程の活動でしたが、9袋分のゴミの量になりました。ペットボトルやアルミ缶には汚れがひどくリサイクルできないものも多くあり、改めてポイ捨ての環境に与える影響を感じることができました。



参加した高校生の感想

かなり多くのペットボトル・カン・ビンなどのゴミがあって、その量の多さに驚きました。ゴミにより町が汚れ、気分が悪くなるだけでなく、そこを通る人にポイ捨てをしてもよいと思わせてしまいます。また機会があれば、地域のためにゴミ拾い活動に参加しようと思いました。 高校2年生 ^{いわたに} 岩谷さん

最初は緊張してましたが後半になるにつれ、だんだんと積極的に動けるようになって、あまり人数が少ない中で、協力して沢山のゴミを集めることが出来て良かったです！ 高校3年生 ^{さとう} 佐藤さん

ゴミを集めるのも大変でしたが、その後の分別にもかなり時間を使いました。捨てるのは一瞬でも、それをきれいにするのに膨大な時間と労力、そして環境への負荷を与えることを改めて理解してほしいです！ OB ^{いわた} 岩田さん

10月発行
第26号

地域の皆様へのお願い！



QRコードからアンケートフォームにアクセスし、ポイ捨てが気になる場所について教えてください！
頂いた情報をもとにココボラのみんなで活動していきます！
地域の皆様からの情報をお待ちしております！



高校生への呼びかけ

メンバー募集しています！
一緒にボランティアしませんか？



連絡先

ボランティアセンター
☎ 77-0636



編集後記

今回の活動はいつものように依頼を受けてのものではなく、メンバー達が自主的に企画し実施したものでした。こういった活動を増やして行くことで、より高校生の力を発揮できていければと思います！最後になりますが、4月号ではアンケートにご回答頂きありがとうございました！今回も引き続きポイ捨ての気になる場所を募集しておりますので、是非ご協力お願いいたしますm(__)m ^{いわた なおひろ いわたに たくまさ さとう よしき} 岩田 尚大 岩谷 匠将 佐藤 良紀

**障がい者・高齢者
趣味の作品展のご案内**

ふれあいセンター2階ギャラリーでは、毎月、市内にお住まいの障がい者や高齢者、デイサービス等の福祉施設やふれあい・いきいきサロンの利用者などの仲間で作られた作品を展示しています。

展示の内容は、絵画、写真、貼り絵、折り紙、手芸などそれぞれが取り組んでいる作品です。

【展示予定】

10月

「岩崎デイサービス利用者作品展」

11月

「いきいきサロンガーデン岩崎作品展」

■お問い合わせ

地域福祉課

☎77-0636



▶「岩崎デイサービス」の作品



▶「いきいきサロン」

ガーデン岩崎」の作品

**「令和4年度介護展」が
開催されました**

6月19日(日)にふれあいセンターにて、小牧市介護保険サービス事業者連絡会の主催により「介護展」を3年ぶりに対面にて開催しました。当日は約210名の来場者が訪れ、介護保険やサービスの内容の紹介、相談、福祉用具の体験などが行われました。また、今回は「介護・ふくしのお仕事相談」ブースを設け、介護の仕事への就職相談も行いました。来場者からは「楽しみにしていた」「親切に説明してもらった」等の声をいただきました。



相談支援事業所のご案内

お気軽に
ご相談ください



市内の障害者相談支援事業所では、障がいのある方やそのご家族、支援者からの相談をお受けし、日常生活の困り事や福祉サービスの紹介など情報の提供を行っております。相談は無料です。どこの相談支援事業所でも結構ですのでご相談ください。

- ふれあい総合相談支援センター(市社協)
TEL65-7050 FAX75-2666
- サンフレンド障害者生活支援センター
TEL47-1881 FAX47-1182
- サンビレッジ障害者支援センター
TEL76-8811 FAX54-1112

- 相談支援事業ハートランド小牧の杜
TEL47-1288 FAX47-1287
- 地域活動支援センター本庄プラザ
TEL29-4525 FAX47-0840
- 相談支援事業所アザレアフォルテ
TEL48-2005 FAX48-7771

ふれあい総合相談支援センター ラピオ障がい児出張相談

「こどもが利用できる福祉サービスは?」「友達とうまく遊べないんです」など、相談支援専門員があなたやお子さんの相談をうかがいます。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【相談日時】 毎週水曜日(祝日除く) 9時30分～16時30分

【場所】 ラピオ3階(子育て世代包括支援センター内) 小牧市小牧三丁目555 ☎71-8611(代表)

本庄プラザご案内

家族のつどいの開催

精神疾患のある方のご家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う会です。

【開催日】 11月12日(土)

【時間】 10時～11時30分

参加費は無料、事前申し込み制です。

メンタルヘルスカフェ
CAFE PRAYER

精神疾患のある方、そのご家族、障がい児のご家族、メンタルヘルスに興味のある方に利用していただけるカフェです。相談支援専門員もいますので相談に応じることもできます。事前申し込みは必要ありませんのでぜひ、お気軽にいらしてください

【営業日】 毎週 木曜日

【時間】 13時30分～16時

【料金】 ドリンク1杯

(お菓子付)150円

1杯ずつ豆から挽いてお出しするコーヒーがおすすめです。

■お問い合わせ

地域活動支援センター本庄プラザ
小牧市本庄1087

☎47-0841

催しのご案内

オレンジカフェしのおかわら

スタッフ募集

認知症を患う方や介護する家族、地域の方等が集う笑顔あふれるカフェで、準備や片付け等の運営ボランティアスタッフを募集しています。一度のぞいてみませんか？

【開催日】 毎月第2・第4水曜日

【時間】 13時～15時

【場所】 東部市民センター2階
視聴覚室

■お問い合わせ

篠岡地域包括支援センター
小牧苑

☎78-7530



「みんなの認知症予防
ゲーム講座in篠岡」

10月14日(金)スタート!!
楽しく笑って脳いきいき

「みんなの認知症予防ゲーム」は、脳に良い少しの刺激と人との交流が凝縮された、性別、年齢問わず楽しめるゲームです。みなさんと楽しく認知症予防しませんか。ぜひご参加ください。

【開催日】 毎月第2金曜日

※11月のみ第4金曜日

【時間】 10時～11時30分

(受付：9時45分～)

【定員】 ※予約制

15名(随時申し込み受付)

【場所】 東部市民センター
2階視聴覚室

【講師】 笑福学びの会
しょうくく

(認知症予防ゲーム
養成講座修了生)

【参加費】 無料

■お申込み

篠岡地域包括支援センター
小牧苑

☎78-7530



「ちょっと知りたい」
介護保険について学ぶ講座

介護保険にご興味関心のある方、一緒に介護保険について学びませんか。当日は介護保険サービス事業所のスタッフ(ケアマネジャー・ヘルパー・デイサービスなどのプロ職員)が直接説明します。予約は不要。料金は無料。どちらか1日だけでも参加OKです。お気軽にお越しください。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、中止になる場合がございます。

【開催日】 11月22日(火)・24日(木)

10時15分～11時15分

【場所】 野口の郷集会所
小牧市野口2426の1

【内容】

「介護保険サービスの種類と使い方」

22日：居宅介護支援・訪問介護・訪問入浴・訪問看護

24日：施設・通所介護と通所リハビリ・小規模多機能

型居宅介護・福祉用具

【対象】

市内に在住する60歳以上の方

■お問い合わせ

小牧市介護保険サービス
事業者連絡会 事務局

(小牧市社会福祉協議会内)

☎68-6870

相談窓口

●心配ごと相談

財産・住宅・家族・離婚・人権などに係わる問題でお困りの方は、ご相談ください。

▽相談日 毎週水・金曜日

▽時間 9時～15時

▽相談員 人権擁護委員ほか

●法律相談

心配ごと相談で受付したケースのうち、法律上の専門相談が必要な方を対象とします。(無料・一人30分)

▽相談日 毎月第3金曜日

▽時間 13時～16時

▽相談員 弁護士 ※要予約

●内職相談

▽相談日 毎週木曜日

▽時間 10時～15時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とすることがあります。

ご利用前にご確認ください。

小牧市社会福祉協議会

☎77-0123



いつまでも若く、元気に、いきいきと！

【介護予防教室】

～ふれあいサーキットトレーニング～

【開催日】※予約制 〈予約期間〉

● 10月11日(火) ……〈10月3日～7日〉

● 11月8日(火) ……〈10月31日～11月7日〉

毎月第2火曜日

【時 間】13時30分～14時30分

【場 所】ふれあいセンター 3階 大会議室

【参加費】無料

【対象者】小牧市在住、在勤の方

※動きやすい服装、タオル、飲み物、空のペットボトル 500ml×2本(こまき山体操で使用します)をご持参ください。

(わ) (か) (な) 輪になって加わって仲間になろう

ラピオでわかな

【開催日】※予約制 〈予約期間〉

● 10月14日(金)、● 10月28日(金) 〈10月6日～13日〉

● 11月11日(金)、● 11月25日(金) 〈11月4日～10日〉

【時 間】10時～11時

【場 所】ラピオ5階 研修室1・2 【定 員】25名(先着順)

※人数の制限があるため原則月2回開催のうち、1回のご参加となります。

「認知症カフェ」 とは？

地域の方、介護を受けられている方、認知症の人やそのご家族が気兼ねなく立ち寄り、情報を共有したり、交流する場です。専門家もいますので、ご相談を伺うこともできます。どなたでもお気軽にご参加できます。

「カフェ・和(なごみ)」

【開催日】

10月8日(土)・11月12日(土)

(毎月第2土曜日)

【時 間】9時30分～11時

【場 所】

ふれあいセンター 3階大会議室

「結(もやい)カフェ」

【開催日】

10月22日(土)・11月26日(土)

(毎月第4土曜日※12月は、実施しません)

【時 間】9時30分～11時

【場 所】

地域密着型 特別養護老人ホーム 結いの郷 小牧

(小牧市入鹿出新田郷中539の1)

両カフェともに

【参加費】100円 予約不要 時間内出入り自由

【対象者】介護や認知症に関心のある方、介護者や当事者の方、地域の方

■ 予約・お問い合わせ／小牧地域包括支援センターふれあい(小牧市社会福祉協議会内)

電話：平日 10時～16時 ☎77-2893

小牧地域包括支援センター

ふれあいだより

出張相談のお知らせ

ふれあいセンターまで相談に来ることができない方向けに、小牧地域包括支援センターでは出張相談を行っております。予約は不要ですので、開催日にお越しください。

【日 時】10月31日(月)・11月28日(月)

(毎月最終月曜日) 10時～11時

【会 場】

西部コミュニティセンター(ゆう友せいぶ)

保健師または看護師を募集します

【内 容】

高齢者の介護予防をすすめる取り組み、介護予防サービス利用の相談と利用調整・サービス計画書の作成

【賃 金】時給1,353円(月給207,800円)

【勤 務】平日8時30分～17時15分

(土・日・祝休み)勤務日数応相談

■ お問い合わせ／小牧地域包括支援センターふれあい
“正規登用制度あり” ☎77-2893 採用担当者

高齢者や介護に関するお困りごとは 地元の地域包括支援センターへご相談ください



- ◆ 南部地域包括支援センターケアタウン小牧(小牧南部地区担当) TEL 71-2100 FAX 71-2101
- ◆ 小牧地域包括支援センターふれあい(小牧中部、小牧西部地区担当) TEL 77-2893 FAX 75-2666
- ◆ 味噌地域包括支援センター岩崎あいの郷(味噌地区担当) TEL 75-3956 FAX 75-2722
- ◆ 篠岡地域包括支援センター小牧苑(篠岡地区担当) TEL 78-7530 FAX 79-9712
- ◆ 北里地域包括支援センターゆうあい(北里地区担当) TEL 43-2260 FAX 74-2211

善意の橋渡し

小牧市善意銀行

善意銀行では、市民の善意を預託(寄付すること)・貸出(貸し与えること)という銀行用語を用いて、皆さんからの善意(金品)を積み立て、これが必要とする方たちに貸出をしています。

たくさんのご協力
ありがとうございました。

(敬称略)

4月分

〔現金の部〕奥村幸一、匿名1件、以上の方から1万7000円

〔物品の部〕篠岡地区民協・味噌地区民協・ふらっとみなみ運営協議会・小牧南部地区民協・食料品多数、愛知県労働福祉協議会尾張北部店・菓子180袋、松隈ムツ子紙おむつ・尿取りパッド7袋、梅村圭輔保存食多数、吉岡菓子多数、落合利光紙おむつ多数、岡田依食料品多数、労協小牧友の会使用済み切手多数、匿名10件米50kg・菓子他食料品多数、尿取りパッド4袋、使用済み切手多数

〔労力・技術の部〕ガイドヘルプ友の会視覚障がい者の外出介助

5月分

〔現金の部〕匿名2件、以上の方から1万3000円

〔物品の部〕志村金物(株)衣類多数、篠岡地区民協・北里地区民協・味噌地区民協・ふらっとみなみ運営協議会・小牧南部地区民協・食料品多数、中橋米20kg、住友理工(株)小牧製作所アルファ米500個・カローリーメイト720個、カゴメ(株)小牧工場

アルファ米他災害備蓄品24箱、匿名11件紙おむつ8袋・石鹸・タオル他日用品多数、レトルト食品・菓子他食料品多数

小牧市社会福祉協議会への 寄付のお礼 6・8月分

香典返しの一部をはじめ、チャリティー募金の収益金など多くのご寄付をいただきました。
この浄財は、社会福祉事業のために有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

順不同敬称略

・佐藤茂二(藤島町居屋敷)
・青山洋子(多気北町)
・財住友理工あつたか基金
・妙禅寺

以上の方から54,000円お寄せいただきました。

また、森民謡会代表 森信佐句会主より7月3日(日)小牧市市民会館ホールにて開催されました森民謡会第30回民謡発表会においてチャリティー募金を実施。

その収益金として49,058円ご寄付をいただきました。

ありがとうございました。



社会福祉協議会協力会費 ご協力ありがとうございました

7月に協力会員の募集をお願いしましたところ、今年もたくさんのお費をお寄せいただきました。これも市民の皆さまや事業所などのご理解とご支援の賜ものと感謝いたしております。

本会といたしましては、この貴重な財源を各種福祉事業に充てさせていただき、第3次地域福祉計画及び地域福祉活動計画の基本理念である「あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき」をめざし、地域福祉事業のさらなる充実に努めてまいります。

最後になりましたが、大変な猛暑の中、納入にあたってお取りまめをいただきました区長さんをはじめ、民生・児童委員の皆さまや地域の役員の皆さまに深く感謝いたしますとともにお礼を申し上げます。

総額
10,983,781円

- ◆一般協力会費 7,821,541円
- ◆事業所協力会費 1,306,270円
- ◆特別協力会費 1,855,970円

(9月5日現在)



福祉実践教室(少人数で感染対策のうえ実施)



ふれあい・いきいきサロン

助け合いで 地域のつながりを

シリーズ
38

あなたが主役
助け合いの輪で
つながるまち
『こまき』



社会福祉協議会では小牧市とともに、第3次地域福祉計画、地域福祉活動計画（平成29年度～令和5年度）に基づき、小牧市のまちづくりをすすめています。

地元企業と協力して地域づくりを行います!!

日頃、社協への寄付や会費等で地域に貢献していただいている地元企業の皆様方、
今回はその中でも私たち地域支え合い推進員と協力しながら
様々な方法で地域づくりを行っている地元企業の活動をご紹介します。

見守り活動を行い地域づくり

コープあいち小牧センターでは7月15日に「認知症高齢者の見守りに関する勉強会」を行いました。この勉強会では日頃から直接お客様とかかわるドライバーの方を中心に受講していただき、配達業務中に認知症かも?と思う方がいた際の対応方法を学んでいただきました。勉強会終了後には「認知症見守りネットワーク」にも登録していただき、地域での認知症高齢者見守り活動に協力いただいています。



コープあいち

サロンとともに地域づくり

西之島ふれあいサロンでは、近隣の企業である、松永製菓、長崎堂、小牧愛昇殿よりそれぞれ自社製品のお菓子やお水を提供いただいています。また会場から自宅が離れていても参加したい方のために、東海理化により送迎を行っていただいています。参加者からは「ありがたく、大変心強い」との声をいただいています。



西之島サロン

地域の子どものために

市内3か所目となる子ども食堂ますみキッチンが居酒屋^{ますみ}真清（多気南）にて開設されました。7月27日のオープン初日には、31名の親子が参加され、参加者からは「近隣には、こういった取り組みがなかったので、今日は楽しみにしてきた」「いつも野菜を食べない子が、今日はおいしいと言ってきちんと食べてくれた」「ボランティアにも興味があり、協力できることがあれば参加したい」などの感想がありました。

今回は紙面の都合上一部の地元企業の方しか紹介することができませんでしたが、小牧市ではたくさんの地元企業が地域のために活動をしています。地域支え合い推進員とともに地域づくりに取り組んでいただける企業の方は、下記の電話番号までお問い合わせください。



ますみキッチン

お問い合わせ 地域福祉課 地域支え合い推進員 ☎65-7051

※紙面でご案内している行事等は状況に応じて延期・中止等となることがあります。